

trez)

(5) Google™Scholar BETA 検索エンジン
(<http://scholar.google.co.jp/>)

<検索手法と図書・学術情報の収集について>

(1) 東京都有償刊行物一覧、(2) 紀伊國屋書店 BookWeb、(3) 国立情報学研究所・想IMAGINE Book Search を用いて、図書の検索とその情報の選択を行った。自然科学的な内容に加え、社会学的な内容も含めることとした。大規模災害時の対応については首都直下型地震などを想定にした東京都の取り組みが参考になると推測し、東京都有償刊行物一覧を検索対象に加えた。事前にパイロット的に、ある自治体の資料を情報公開の手段で入手したが、その資料の報告書上/Web 上での公開の許諾が得られなかった為、後々も公開しやすい情報の取得に絞ることとし、自治体等で閲覧やコピーのみがゆるされる資料の収集は、見送ることとした。一般向けの書籍では、「災害」「地震」などの広い範囲の検索語を使用し、情報の収集と選択を行った。専門的な図書に関しては、「災害・歯科医療・被災時の栄養と食生活、防災」等の内容であるものを選択した。

また、図書は、国立保健医療科学院の図書館に寄贈することを想定し、当施設に研修等で訪れる地方自治体・病院・研究機関等の職員の保健医療福祉業務に資する内容であることに留意し、情報を選択した。選択した図書の中で、国立保健医療科学院蔵書に無いことが確認されたものは、購入または寄贈の依頼を行った。その後、収集された図書は順次、国立保健医療科学院図書館への蔵書登録を行うこととした。

(4) 昨年度に、Google

(<http://www.google.co.jp/>) の検索エンジンにて、「災害・歯科医療・被災時の栄養と食生活、防災」等のトピックに関わる省庁(総務省、厚生労働省、内閣府、農林水産省、国土交通省、防衛省、警視庁など)と、過去に大きな地震被害にあった兵庫県・新潟県・石川県等の自治体ホームページを検索し、それぞれのホームページ中で提供されてい

るサイト内検索エンジンを使用し、「災害」「歯科」「口腔」「栄養」「防災」に関わる情報があれば抽出し、コンテンツ名等とURLを記録した。リンク先情報コンテンツに災害時の報告書等の情報があれば、そのコンテンツ等とサイトの主体・情報提供者名・著作者等とURLを記録した。「健康危機管理支援ライブラリーシステム(H-CRISIS:国立保健医療科学院 <http://h-crisis.niph.go.jp>)」ワーキンググループに情報提供を行った。今年度も、これを継続し、可能な限り、著作者・関連自治体・団体等に連絡を取り、H-CRISISへの掲載、または、H-CRISISからのリンクを許可されたものから公開した。また、中久木班で作成された資料等もH-CRISISへの掲載を事務局あて依頼した。H-CRISISへの掲載に適さないコンテンツは、ガイド情報ライブラリー(国立保健医療科学院が運営:「ガイド情報」に改称予定)に掲載することとした。

今年度は、ハリケーンなどの大災害を経験した米国等の情報の取得も行なうこととした。

(5) Pub Med

事前の試験検索にあたり、Mesh Databaseにて確認したところ、Entry Terms に<Planning, Disaster>等が確認できたが、<Disasters>の下位語に<earthquake s>が無いことを確認した。また、日本の大規模な地震が英語学術文献中で<the 1995 Hanshin-Awaji earthquake><the Great Hanshin-Awaji Earthquake><the Noto Peninsula Earthquake in 2007.><the Niigata Chuetsu Earthquake>< the 2004 Mid Niigata Prefecture earthquake in Japan>< the Kobe-Awaji Quake><an off-shore earthquake in Miyagi prefecture><the 2004 mid-Niigata prefecture earthquake><the Miyagi-Oki, Japan, earthquake of June 12, 1978>のように表記されていることを確認した。

試験検索を経て、今回の Pub Med での検索式は、以下の通りとした(最終検索日平成 21

年1月30日)。

検索式1: Details

```
("earthquakes"[MeSH Terms] OR "earthquakes"[All Fields] OR "earthquake"[All Fields]) AND (Niigata[All Fields] OR Chuetsu[All Fields] OR Hanshin[All Fields] OR Awaji[All Fields] OR Noto[All Fields] OR Ishikawa[All Fields] OR Miyagi[All Fields])
```

検索結果の書誌情報等は MEDLINE 形式で Text にてダウンロードを行い EndNoteWeb 内に保存した(最終保存日平成21年1月30日)。

さらに、地震の際の歯科・口腔保健関連の論文の検索は、以下の検索式とした。

検索式2: Details

```
((("mouth"[MeSH Terms] OR "mouth"[All Fields] OR "oral"[All Fields]) OR ("dental clinics"[MeSH Terms] OR ("dental"[All Fields] AND "clinics"[All Fields]) OR "dental clinics"[All Fields] OR "dental"[All Fields])) AND ("earthquakes"[MeSH Terms] OR ("earthquakes"[MeSH Terms] OR "earthquakes"[All Fields] OR "earthquake"[All Fields]) AND jsubsetd[text])
```

(6) Google™ Scholar BETA 検索エンジンにおいて、Scholar 検索オプションの、くすべてのキーワードを含む「earthquake」>および、くいずれかのキーワードを含む「Niigata Chuetsu Hanshin Awaji Noto Ishikawa Miyagi」>と設定し(最終検索日:平成21年1月30日)、英語の学術論文情報として、日本の地震に関するもので英語環境で検索・閲覧できるもの限定した。

さらに、(6)において検索されたトップ20の学術論文のリンク先を無料の範囲で閲覧し、書誌情報を取得した(最終情報取得日平成21年1月30日)。大学等が契約・購読している雑誌のフルテキスト閲覧権限は使用できない環

境で検索・閲覧を行った。(6)にて抽出された論文が、(5)で保存した文献中に含まれるか調査した。

2. 収集し公開した情報の普及と啓発

(1)(2)(3)で収集した図書は、国立保健医療科学院蔵書としたものは、蔵書検索(OPAC)(<http://www.niph.go.jp/toshokan/>)より検索できる状態とする。

さらに、国立保健医療科学院を訪れた研修生に対して、図書の閲覧をしていただくとともに、H-CRISISでの情報検索・閲覧演習を行い、災害に関連する情報等の啓発を行う機会とした。

また、全国行政歯科技術職連絡会(通称:行歯会)メーリングリストにおいて、メーリングリストの参加者である行政職の歯科医師・歯科衛生士に向けて、中久木班で収集した資料の啓発を行うとともに、H-CRISISに掲載された際に、メール配信を行い、周知・啓発を行うこととした。

C. 研究結果

1. 図書・学術論文・報告書等の検索・収集・公開

(1)(2)(3)により、収集した図書情報は、表1に示す。表1の中で、医歯薬系出版社から発行されたものは少ないことが分かる。

(4) H-CRISISに掲載または、H-CRISISよりコンテンツへの外部リンクをはり紹介できたものは、表2に示す。図1は、実際の公開画面例を示したものである。H-CRISISからの公開を拒否された事例もあり、紙媒体で発行されたものが電子データになり公開されることに慎重な自治体等も少なからずあった。

米国の政府の取り組みをはじめ、Web上に公開されている海外の取り組み・コンテンツへのリンク先は、表3に示す。

(5) PubMedから日本の地震について英語環境で書誌情報が検索できた文献(検索式1)は155件抽出された。また、歯科・口腔保健領域の検索語のみの場合(検索式2)は、41件の論文がヒッ

トした。動物のデータであったひとつの論文を除き、40論文の書誌情報を表4に示した。表4の中で、タイトルやアブストラクトから、明らかに歯科口腔顎顔面領域のテーマを扱っていると思われる論文は、16件であった。

また、日本での地震についての論文は、新潟中越地震のものが5件、阪神淡路大震災のものが2件、宮城県沖地震（1979年）のものが1件あった。以上の日本地震8件の内、歯科に関するテーマは1件（宮城県沖地震：1979年）だけであった。英語で書かれた歯科領域の論文はなかった。

（6）Google™Scholar BETA 検索エンジンにおいて、約18,100件が0.31秒で抽出された（最終情報取得日：平成21年1月30日）。その上位20の学術論文を、表5に示す。無料の範囲でも、ほとんどの文献のアブストラクトが確認できた。

また、その内、17の文献が日本の地震に関するものであった。Google™Scholar BETA では、医学論文だけではなく、地質・地震学に関連する論文等も抽出されていた。

2. H-CRISISでの情報検索・閲覧演習を行い、災害に関連する情報等（中久木班にて収集した資料を含む）の啓発を行うことができた研修は以下の通りである。

- * H-CRISISについての講義や演習を行なった研修*
- ・ 短期研修 健康危機管理保健所長等研修（基礎）
- ・ 短期研修 健康危機管理保健所長等研修（応用）
- ・ 専門課程選択科目 保健情報利用概論
- ・ 短期研修 衛生主管部局事務官研修
- ・ 短期研修 保健医療情報の評価・利用研修
- ・ 専門課程 III 地域保健臨床研修専攻科「地域保健・医療」
- ・ JICA 集団研修「口腔健康科学教育」研修
- ・ 短期研修 地域保健支援のための保健情報処理技術研修(施策立案支援コース)
- ・ 短期研修 地域保健支援のための保健情報処

理技術研修(情報収集・管理・発信コース)
・ 専門課程 III 医療安全専攻科

D. 考察

国立保健医療科学院は、2004年8月より WHO Reference Library

(<http://www.niph.go.jp/soshiki/center/whoreferencelib.html>) として登録されていることにより、一般の方にも開放できる資料となった。つまり、収集した図書は、蔵書検索(OPAC)

(<http://www.niph.go.jp/toshokan/>) より検索できる状態となり、図書館来館者に公開できることとなった。これは、国立保健医療科学院に業務として訪れる研修生以外の閲覧も可能とし、より広く情報の普及啓発ができるものと思われる。また、行政資料には、電子化されておらずインターネット上で閲覧できない資料も多く、研究者や一般の方が、入手・購入したりすることも困難なものが多い。

全国行政歯科技術職連絡会（通称：行歯会）メーリングリストにおいて、メーリングリストの参加者である行政職の歯科医師・歯科衛生士に向けて、中久木班で収集した資料が、H-CRISISに掲載された際に、メールの配信を行ったことで、地方自治体職員にも、中久木班の取り組みが紹介できる良い機会となった。そのことにより、H-CRISISの閲覧経験が無い研修生も、国立保健医療科学院の研修中にログインIDを取得したいと希望されることが多くなった。

別途、行なった調査（星佳芳、安藤雄一、山田善裕、中村宗達、地方自治体職員におけるメーリングリストの運用・利用状況全国行政歯科技術職連絡会における実態調査、第2回保健医療科学研究会(2008.09)）にて、メーリングリストにて配布された資料が共有のストレージスペースにあっても、職場からアクセスできていない現状が把握できた為、直接、H-CRISISから情報が得られることが有用であると思われた。また、H-CRISISは、一般にも公開されていることから、一般住民と災害時の対応に関する知識等を共有できる利点が

ある。

Google Scholar では、Google ウェブ検索と同様、最も関連性の高い情報がページの上部に表示される。Google のランキング技術では、それぞれの記事の全文、著者、記事が掲載された出版物、他の学術資料に引用された回数が考慮されている。今回、表 4 で示したトップ 20 の文献は PubMed 等の検索をしたこともない、一般の方も検索・閲覧する可能性が高い。PubMed で検索・抽出された 155 件との一致率は、13/20 であった。ほとんどの文献は、出版社の提供する WebPage のアブストラクトに誘導され、フルテキストを閲覧しようとするすると課金される仕組みを取るものがほとんどであった。また、東京大学機関リポジトリの公開ページにリンクがはられているものもあり、今後、学内・病院内のみで閲覧していた報告書の書誌も積極的に、外部に公開しようという動きが高まって来ることが予想された。

今後も、歯科/栄養専門職が適切に災害時に活躍するための備えに関する情報を、事前に十分に収集・活用し、患者・住民へのサービス向上につなげられるように、一層の体制整備と啓発が求められる。

E. 今後の研究計画

国内の体制整備に寄与する情報の収集と周知・啓発に関しては、日本国内で、日本語でインターネット上で活用できる情報を、増やしていくことと、その情報へのアクセサビリティを向上させていくことに努めたい。実際には、国立保健医療科学院が運営する Web コンテンツなどへの掲載や、その周知も広く行っていきたいと考えている。

また、日本の災害時保健医療活動の中で歯科保健医療従事者/栄養士活動についての英語での報告が稀であったことから、学会・学術誌等での英文報告を増やしていけるよう努めたい。

尚、厚生労働科学研究報告書の英文抄録が、作成義務となり、既存の検索エンジン等で検索・閲

覧可能となれば、このような報告が国外の歯科・災害対策保健医療従事者との情報交換にも役立つものと思われる。

F. 研究発表・論文

- (1) Hoshi K, Mori R, Hayashi K, Doi T. Challenge in developing public health preparedness guidelines - a Japanese example. 4th Annual G-I-N Conference; 2007. 8; Tronto. 4th Annual G-I-N Conference Program. p. 77.
- (2) 星佳芳, 山口一郎, 安藤雄一, 野村義明, 磯野威, 泉峰子, 藤井仁, 細井香, 和田耕治, 佐藤敏彦. 厚生労働科学研究における保健医療福祉ガイドライン等の作成と情報の公開手法について. 第 66 回日本公衆衛生学会総会; 2007. 10; 愛媛. 第 66 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 日本公衆衛生雑誌 (2007. 10) 54(10) 特別付録 : 243.
- (3) 泉峰子, 星佳芳, 石川雅彦, 大野賀政昭, 熊川寿郎, 杉山英男, 武村真治, 橘とも子, 筒井孝子, 土井徹, 土井由利子, 中板育美, 西村秋生, 東野定律, 平野かよ子, 藤井仁, 藤原真一郎, 水嶋春朔, 山口一郎, 林謙治. 国立保健医療科学院「ガイド情報ライブラリー」におけるインターネット情報配信. 第 66 回日本公衆衛生学会総会; 2007. 10; 愛媛. 第 66 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 日本公衆衛生雑誌 (2007. 10) 54(10) 特別付録 : 243.
- (4) 磯野威, 橘とも子, 郡山一明, 山口亮, 星佳芳, 水嶋春朔, 遠藤弘良. 地域健康危機管理 e-Learning プログラムの開発および評価に関する研究. 第 66 回日本公衆衛生学会総会; 2007. 10; 愛媛. 第 66 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 日本公衆衛生雑誌 (2007. 10) 54(10) 特別付録 : 256.
- (5) 藤井仁, 土井徹, 星佳芳, 水嶋春朔. 健康危機対応における個人情報利用と保護に関する研究. 第 66 回日本公衆衛生学会総会; 2007. 10; 愛媛. 第 66 回日本公衆衛生学会総

会抄録集. 日本公衆衛生雑誌
(2007.10)54(10)特別付録 :335.

- (6) Tachibana T, Izumi M, Isono T, Hoshi K, Mizushima S, Endo H. Evaluation of e-Learning programs: Developing and assessing programs for regional public health emergency management. In: The 39th Conference of the Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health; 2007 Nov; Sakado, Saitama. The 39thAPACPH Conference Abstract p. 219-220.
- (7) 星佳芳. EBM 千夜一夜 健康危機管理支援情報とエビデンス収集力. EBM ジャーナル (1345-1898)9 巻 3 号 Page374-379(2008.04)
- (8) 星佳芳. 医薬品医療危機等安全/医療安全の分野における過去の健康危機事例とグレーディングについての研究. In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「グローバル社会に対応した地域健康危機サーベイランスシステム:情報分析・グレーディング手法の開発と評価」(主任研究者:今井博久(課題番号:H19-健危-一般-003)平成19年度分担研究報告書. 2008. p.11-29.
- (9) 星佳芳, 中久木康一, 鶴田潤, 小城明子, 村井真介, 小室貴子, 横溝一郎, 三宮範子, 佐藤雄樹. II-8 災害時歯科医療従事者/栄養士活動に関する資料の収集と情報提供に関する研究. In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究」(主任研究者:中久木康一(課題番号:H19-健危-若手-001)平成19年度総括・分担研究報告書. 2008. p.161-208.
- (10) 星佳芳, 中久木康一, 鶴田潤, 小城明

子, 村井真介, 小室貴子, 横溝一郎. II-9 拡大班会議(ワークショップ)報告. In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究」(主任研究者:中久木康一(課題番号:H19-健危-若手-001)平成19年度総括・分担研究報告書. 2008. p.209-235.

- (11) 土井徹, 安富潔, 星佳芳, 水嶋春朔, 藤井仁, 阿部利香. I 総合研究報告1 健康危機発生から原因特定に至る初動時の個人情報利用と保護に関する研究(ガイドラインに向けたQ&A集の作成). In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「健康危機発生から原因特定に至る初動時の個人情報利用と保護に関する研究」(主任研究者:土井徹(課題番号:H18-健危-一般-002)平成18~19年度総合研究報告書. 2008. p.1-53.
- (12) 土井徹, 安富潔, 藤井仁, 星佳芳, 水嶋春朔. II 総合研究報告2 健康危機管理における個人情報保護とプライバシー保護. In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「健康危機発生から原因特定に至る初動時の個人情報利用と保護に関する研究」(主任研究者:土井徹(課題番号:H18-健危-一般-002)平成18~19年度総合研究報告書. 2008. p.54-72.
- (13) 土井徹, 安富潔, 星佳芳, 水嶋春朔, 藤井仁. I 総括研究報告 健康危機発生から原因特定に至る初動時の個人情報利用と保護に関する研究. In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「健康危機発生から原因特定に至る初動時の個人情報利用と保護に関する研究」(主任研究者:土井徹(課題番号:H18-健危-一般-002)平成

- 19年度総括研究報告書. 2008. p. 1-53.
- (14) 星佳芳, 岡本悦司, 水嶋春朔, 藤井仁, 阿部利香, 母里裕子, 大岩由美, 杉浦さおり, 三宮範子, 佐藤雄樹. II 分担研究報告 個人情報取り扱いに関する海外事例についての研究. In: 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「健康危機発生から原因特定に至る初動時の個人情報の利用と保護に関する研究」(主任研究者: 土井徹 (課題番号: H18-健危-一般-002) 平成 19 年度総括研究報告書. 2008. p. 54-69.
- (15) 和田耕治, 鹿熊律子, 星佳芳, 佐藤康仁, 長谷川敏彦, 佐藤敏彦. わが国のめざすべき保健医療制度の選択に関連する回答者の社会的要因. 日本衛生学雑誌 (2008.03)63(2): 460.
- (16) Tsuruta J, Nakakuki K, Kojo A, Hoshi K, Morio I. Oral health care education related to disasters in undergraduate curriculum. Abstracts of the IADR 86th General session in Tronto(2008.07)
- (17) 中久木康一, 村井真介, 星佳芳, 鶴田潤, 小室貴子, 寺岡加代. 大規模災害時における病院歯科の歯科保健医療体制に関する実態調査. 口腔衛生学会雑誌 (0023-2831)58 巻 4 号 Page371(2008.08)
- (18) Tsuruta J, Nakakuki K, Hoshi K, Morio I. Disaster Education in Postgraduate Dental Education in Japan. Abstracts of 34th ADEE meeting in Zagreb(2008.08)
- (19) 星佳芳, 武村真治, 橘とも子, 泉峰子, 磯野威, 吉見逸郎, 曾根智史, 緒方裕光, 林謙治. 健康危機管理支援情報のインターネット配信. ヘルスサイエンス・ヘルスケア(1881-1892)7 巻 2Page83-87(2007.12)
- (20) 安藤雄一, 北村雅保, 齋藤俊行, 野村義明, 星佳芳, 花田信弘. 口腔と食品および
- 栄養摂取の関連 国民健康・栄養調査の個票データによる解析. 口腔衛生学会雑誌 (0023-2831)58 巻 4 号 Page300(2008.08)
- (21) 星佳芳, 安藤雄一, 山田善裕, 中村宗達. 地方自治体職員におけるメーリングリストの運用・利用状況全国行政歯科技術職連絡会における実態調査. 第 2 回保健医療科学研究会(2008.09)
- (22) 泉峰子, 星佳芳, 磯野威, 曾根智史, 緒方裕光. 健康危機管理支援ライブラリーシステム(H-CRISIS)による健康危機情報の提供 (特集 非来館サービス)医学図書館 55(3),220~223 (2008.9)
- (23) 中久木康一, 星佳芳, 鶴田潤, 村井真介, 小室貴子, 戸原玄, 小城明子, 寺岡加代. 災害における歯科専門職の役割 特集: 災害時に保健医療従事者は何をすべきか - 期待と現実の Gap-J.Natl.Inst.Public Health 57:225-233, 2008.
- (24) 安藤雄一, 星佳芳. インターネット上でアンケート調査を実施するシステムの開発. 第 2 回保健医療科学研究会(2008.09)
- (25) 安藤雄一, 北村雅保, 齋藤俊行, 野村義明, 星佳芳, 花田信弘. 口腔と食品および栄養摂取の関連~国民健康・栄養調査の個票データによる解析~. 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008.10; 福岡. 第 67 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 日本公衆衛生雑誌(2008.10)55(10)特別付録 :598.
- (26) 中久木康一, 星佳芳, 鶴田潤, 戸原玄, 村井真介, 小室貴子, 清田義和, 岩原香織, 岩嶋秀明. 「大規模災害発生時における歯科保健医療の役割」リーフレット作成. 厚生労働科学研究費補助金地域健康危機管理研究事業「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究 (中久木班)」
- (27) 中久木康一, 村井真介, 星佳芳, 鶴田潤, 小室貴子, 寺岡加代. 災害時歯科保健医療

体制の地域別検討. 日本集団災害医学会誌, 13(3), 332 (2008.12)

(28) 星佳芳. G I N報告とフィンランド保健医療情報を取り巻く環境. 医学情報誌「あいみっく」(投稿中)

(29) 星佳芳. 日本が地震災害時の保健医療対応事例で学んだことは、世界に情報発信されているか?ヘルスサイエンス・ヘルスケア. (投稿中)

究会抄録集. p. 15.

5) Petju M, Suteerayongprasert A, Thongpud R, Hassiri K. Importance of dental records for victim identification following the Indian Ocean tsunami disaster in Thailand. Public Health. 2007 Apr;121(4):251-7. Epub 2007 Feb

6) Salo S., Salo H., Liisanantti A., Reponen J., Data transmission in dental identification of mass disaster victims. Journal of Forensic Odonto-Stomatol 2007, 25; No. 1, June: 17-22

7) 仲井宏充、原岡智子. 健康危機管理の概念についての考察. 保健医療科学 2007; 56(4):378-386.

8) 新潟県地域防災計画 (2007年7月修正) <http://www.pref.niigata.lg.jp/bosaikikaku/1197562559321.html> (2008年2月20日アクセス)

9) 原幸太郎. タイにおける邦人行方不明被災者の捜索活動(上)-スマトラ沖大地震及びインド洋津波-. 警察学論集 第60巻第12号 72-97. 2007.

10) 原幸太郎. タイにおける邦人行方不明被災者の捜索活動(上)-スマトラ沖大地震及びインド洋津波-. 警察学論集 第61巻第1号 167-184. 2008.

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

H. 参考文献

1) Cover StoryDental FOCUS. Vol.15 No.1, 12-28. January-June 2005. (タイ語)

2) Maythinee Petju. Importance of dental records for victim identification. 特別講演会配布資料 (於 東京医科歯科大学) 2006年8月1日

3) Salo S. Forensic Dentistry and Disaster Victim Identification. 国立保健医療科学院・専門課程国際保健分野講義配布資料.2007/01/09

4) 藤井仁, 星佳芳, 土井徹, 水嶋春朔, 安富潔. 健康危機発生初動時の個人情報の流れに関する研究. 第20回公衆衛生情報研究協議会研究会; 2007.2; 香川. 第20回公衆衛生情報研究協議会研

表1. 中久木班・星分担研究・収集日本語図書/資料等

	書名	発行年	出版社等	NDC	ISBN
1	スマトラ沖地震・津波による文書遺産の被災と復興支援 (図書館研究シリーズno. 39)	2006-09	日本図書館協会	010.5	4820406167
2	ガイドライン ドクターヘリ安全の手引き	2007-11-15	へるす出版	317.79	4892695920
3	ドクターヘリ—導入と運用のガイドブック	2007-10-16	メディカルサイエンス社	317.79	4903843009
4	実戦NBC災害消防活動—災害事例に見る活動の実際 2訂版	2007-11-01	全国消防協会	317.79	4809022331
5	本当に使える企業防災・危機管理マニュアルのつくり方—被災現場からみつめたBCP	2006-07-19	金融財政事情研究会	336.1	4322109314
6	住むことは生きること—鳥取県西部地震と住宅再建支援 (居住福祉ブックレット)	2006-10	東信堂	365.3	4887137117
7	世界の災害の今を知る 水と風の災害(1)津波	2006-03	文溪堂	K369	4894234629
8	世界の災害の今を知る 水と風の災害(2)台風	2006-03	文溪堂	K369	4894234637
9	世界の災害の今を知る 水と風の災害(3)洪水	2006-03	文溪堂	K369	4894234645
10	世界の災害の今を知る 水と風の災害(4)干ばつ	2006-03	文溪堂	K369	4894234653
11	世界の災害の今を知る 火と土の災害(1)地震	2006-03	文溪堂	K369	4894234661
12	世界の災害の今を知る 火と土の災害(2)火山	2006-03	文溪堂	K369	489423467X
13	世界の災害の今を知る 火と土の災害(3)土砂くずれ	2006-03	文溪堂	K369	4894234688
14	TSUNAMIをこえて—スマトラ沖地震とアチエの人びと	2006-02	ポプラ社	369	4591090698
15	あなたにもできる災害ボランティア—津波被害の現場から (岩波ジュニア新書)	2005-12-20	岩波書店	369	400500525X
16	災害防衛論 (集英社新書 (0416))	2007-11-16	集英社	369.3	4087204162
17	災害社会学入門 (シリーズ災害と社会 1)	2007-12-19	弘文堂	369.3	4335501013
18	復興コミュニティ論入門 (シリーズ災害と社会 2)	2007-12-19	弘文堂	369.3	4335501021
19	防災訓練のガイド—「頭脳」の防災訓練のすすめ	2006-08	日本防災出版社	369.3	4434082639
20	高齢者・障害者の災害時の避難支援のポイント	2006-08	ぎょうせい	369.3	4324080062
21	災害復興ガイド 日本と世界の経験に学ぶ	2007-01	クリエイツかもがわ	369.3	490224473X
22	リスク学用語小辞典	2008-01-31	丸善	369.3	4621078496
23	防災—協働のガイド: 自助・共助・公助を超えて	2008-02	日本防災出版社	369.3	4434116355
24	災害復興とそのミッション—復興と憲法	2007-08-31	クリエイツかもがわ	369.3	4902244829
25	災害弱者の救援計画とプライバシー保護—先駆自治体に学ぶ防災・福祉・情報部局の連携と個人情報の管理・活用・共有化	2007-09-28	地域科学研究会	369.3	4925069500
26	防災・危機管理六法 平成20年版	2007-10	新日本法規出版	369.3	4788270064
27	超巨大地震がやってきた—スマトラ沖地震津波に学ぶ	2006-11-10	時事通信出版局	369.31	4788706679
28	大震災発生! 公的支援がくるまでの200時間を生き延びる知識と知恵	2006-7-20	小学館	369.31	4903876428
29	地震イツモノート—阪神・淡路大震災の被災者167人に聞いたキモチの防災マニュアル	2007-04-01	木楽舎	369.31	4907818920
30	特別報道写真集 能登半島地震 2007. 3. 25	2007-04-12	北國新聞社	369.31	4833015498
31	2006年ジャバ島中部地震災害調査報告	2007-02	日本建築学会	369.31	4818920320
32	東海地震、生き残るために—市民との医療連携を検証 (静新新書)	2007-07-25	静岡新聞社	369.31	4783803374
33	2004年10月23日新潟県中越地震災害調査報告	2006-08-30	日本建築学会	369.31	4818920312
34	中越地震 復興公論	2006-10-24	新潟日報社	369.31	4861321883
35	中越地震 自治体の叫び	2007-03-20	ぎょうせい	369.31	432408176X
36	新潟県中越地震—新潟の大地 災害と生活	2006-11-11	新潟日報事業社	369.31	4861321905
37	中越地震(前編)雪が降る前に	2006-03-31	ぎょうせい	369.31	4324079404
38	中越地震(後編)復興への道	2006-03-31	ぎょうせい	369.31	4324079412
39	小千谷から—新潟県中越地震から2年半 被災地で暮らす主婦の記録	2007-07-05	アスペクト	369.31	4757213123
40	やまこし復興—希望をつないだ国道291号の680日	2007-06-30	小学館クリエイティブ	369.31	4778030400
41	平成19年新潟県中越地震 特別報道写真集	2007-08-01	新潟日報社	369.31	4861322340
42	今すぐできる! ママが子どもを地震から守るための本	2007-09-10	メイツ出版	369.31	4780402727
43	震災非常食マニュアル (Oak mook)	2007-09	オークラ出版	369.31	4775510312
44	地震は貧困に襲いかかる—「阪神・淡路大震災」死者6437人の叫び	2008-01-17	花伝社 共栄書房〔発売〕	369.31	476340511X
45	政策分析技法の展開—災害応急住宅に関する経営学的検討	2008-02-20	慶應義塾大学出版会	369.31	4766414470
46	高層難民 (新潮新書)	2007-04-20	新潮社	369.31	4106102102
47	巨大地震を見据えて リスクヘッジ戦略—危機に備えてこそ役立つ対応策	2007-12-28	東京図書出版会	369.31	4862232051
48	海神襲来—インド洋大津波・生存者たちの証言	2007-11-30	草思社	369.31	4794216521
49	市民の地震対策は安全な家に住むこと (近代消防新書)	2008-01-25	近代消防社	369.31	4421007641
50	災害と共に生きる文化と教育—「大震災」からの伝言(メッセージ)	2008-01-31	昭和堂	369.31	4812207746
51	理不尽な気象 (講談社+α新書)	2007-10	講談社	451	4062724650
52	津波の事典	2007-11-20	朝倉書店	452.5	425416050X
53	津波の恐怖—三陸津波伝承録 (東北大学出版会叢書)	2005-05	東北大学出版会	453.4	4861630037
54	精神・中毒・災害—救急医療の基本と実際	2007-12-25	荘道社	492.29	4915878627
55	グローバル災害看護マニュアル: 災害現場における医療支援活動	2007-12	真興交易医書出版部	492.9	4880035831
56	透析室の災害対策マニュアル	2008-02	メディカ出版	498.16	4840421455
57	災害・健康危機管理ハンドブック	2007-05-20	診断と治療社	498.89	4787815318
58	多数傷病者対応	2007-08-30	永井書店	498.89	4815917914
59	安全衛生計画のたて方と活かし方 (安全衛生基本シリーズ)第3版	2007-10-29	中央労働災害防止協会	509.8	4805911476
60	最悪の事故が起こるまで人は何をしていたのか	2006-10-26	草思社	509.8	479421538X
61	トイレが大変! 阪神・淡路大震災と新潟県中越地震の教訓 増補版	2005-12	近代消防社	518.51	4421007315
62	グラウンド・ゼロから—災害都市再創造のケーススタディ	2008-02-25	鹿島出版会	518.8	4306045005
63	防災行政と都市づくり: 事前復興計画論の構想	2007-09	信山社出版	518.87	4797291664
64	都市防災学: 地震対策の理論と実践	2007-03	学芸出版社	518.87	4761531509
65	山古志・東竹沢地区の復興研究	2006-10-10	愛育社	525.1	475000278X
66	「原発」を直撃した中越沖地震: あごら新潟発	2007-10	BOC出版部	543.5	4893061674
67	霧多布人になった医者—津波の村で命守って	2004-10-30	北海道新聞社	916	4894533154
68	関東大震災と情報 ~東京都公文書館所蔵 関東大震災関係資料目録~		(東京都有償刊行物)		
69	第七次東京都震災予防計画		(東京都有償刊行物)		
70	東京都震災対策事業計画(平成20~22年度)		(東京都有償刊行物)		
71	東京都震災復興マニュアル(プロセス編)		(東京都有償刊行物)		
72	首都直下地震による東京の被害想定報告書(18年5月)		(東京都有償刊行物)		
73	東京都地域防災計画 風水害編(14年修正)		(東京都有償刊行物)		
74	東京都地域防災計画 風水害編(19年修正)		(東京都有償刊行物)		
75	東京都地域防災計画 震災編(19年修正)		(東京都有償刊行物)		
76	津波浸水予測調査報告書(伊豆諸島)		(東京都有償刊行物)		
77	津波浸水予測調査報告書(小笠原諸島)		(東京都有償刊行物)		
78	平成12年(2000年)三宅島噴火災害誌		(東京都有償刊行物)		
79	あなたのまちの地域危険度		(東京都有償刊行物)		
80	地震に関する地域危険度測定調査報告書(第6回)		(東京都有償刊行物)		
81	地域危険図(地震に関する地域危険度測定調査報告書(第6回))		(東京都有償刊行物)		
82	地震がくる前に子どものためにできること~お母さん・お父さんになったあなたに~		(東京都有償刊行物)		
83	妊産婦・乳幼児を守る災害対策ガイドライン		(東京都有償刊行物)		

表2 H-CRISISから閲覧可能となったコンテンツおよびリンクをはったコンテンツ一覧(平成19~20年度)

タイトル等	発行者・著作者等	発行日等	記事のURL
阪神・淡路大震災と歯科医療	兵庫県病院歯科医会	平成8年2月24日	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469161
「大規模災害発生時における歯科保健医療の役割」リーフレット	中久木班	平成20年	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469331
災害時に食料物資支援あるいは支援協定の検討が可能な企業・団体名および担当窓口	中久木班報告書抜粋(分担研究者:小城明子)	平成19年度	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469332
新潟県中越地震 保健支援活動報告書	シェア=国際保健協力市民の会	平成17年5月1日	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469159
平成18年度健康危機管理時の栄養・食生活支援における保健所管理栄養士業務ガイドライン	財団法人 日本公衆衛生協会	平成19年3月	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469160
【災害時活用事例】災害時歯科・口腔保健医療往診用「診療車」の貸し出しについて	日本大学松戸歯学部	平成20年3月	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=467222
命を支える食生活を守るために<阪神・淡路大震災>栄養士の活動記録と対策	社団法人 兵庫県栄養士会	平成9年5月	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=410227
新潟・柏崎・地震災害後の報告写真	厚生労働科学研究・中久木班	平成19年7月	http://h-crisis.niph.go.jp:80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=282333
災害時の救護所等におけるエックス線撮影装置の安全な使用について(医政指発第0107003号)	厚生労働省	平成21年1月7日	http://h-crisis.niph.go.jp/hcrisis/ManualDetailServlet?weblogid=469467
高齢者・在宅療養者のための食生活ガイド~高齢者・在宅療養者のための災害時食生活支援のまとめ~	神奈川県厚木保健福祉事務所厚木保健福祉事務所地域食生活対策推進協議	平成15年3月	http://h-crisis.niph.go.jp/hcrisis/ManualDetailServlet?weblogid=468302

表3. 中久木班・星分担研究・収集した英文書籍/インターネット上の公開資料等

	タイトル等	発行年等	URL	ISDN
1	Joint evaluation of the international response to the Indian Ocean tsunami: Synthesis Report	July 2006	John Telford and John Cosgrave, Contributing author: Rachel Houghton, Published by the Tsunami Evaluation Coalition (TEC)	0 85003 807 3
2	Management of Dead Bodies after Disasters: A Field Manual for First Responders	2006	Editors: Oliver Morgan, Honorary Research Fellow, London School of Hygiene and Tropical Medicine Morris Tidball-Binz Forensic Coordinator, Assistance Division, International Committee of the Red Cross Dana Van Alphen, Regional Advisor, Pan American Health Organization, World Health Organization	92 75 12630 5
3	Victim Identification and Family Support in Mass Casualty Incidents: The Massachusetts Model			http://www.icisf.org/articles/Acrobat%20Documents/TerrorismIncident/massmodel.pdf
4	Challenges of DNA profiling in mass disaster investigations			http://www.cmj.hr/2005/46/4/16100756.pdf
5	Forensic Processing of the Terrestrial Mass Fatality Scene: Testing New Search, Documentation and Recovery Methodologies			http://mai.mercyhurst.edu/PDFs/%20AAFS%202001%20Seattle%20paper%20.pdf
6	Bibliography of Mass Fatality Investigations			http://mai.mercyhurst.edu/PDFs/2001mass%20fatality.pdf
7	Forensic Dental and Medical Response to the Bali Bombing: A Personal Perspective			http://www.mja.com.au/public/issues/179_07_061003/lai10499_fm.html
8	Epidemics after Natural Disasters: A Highly Contagious			http://www.colorado.edu/hazards/o/arc_hives/2007/jan07/jan07b.html
9	Handling of Disaster Victim Human Remains: A Quick Guide for Health Care Workers, Medical Examiners, and Funeral Services			https://www.femors.org/ssl/docs/FEMORS_Handling_of_Disaster_Victim_Human_Remains.pdf
10	Epidemics after Natural Disasters: A Highly Contagious			http://www.colorado.edu/hazards/o/arc_hives/2007/jan07/jan07b.html

	タイトル等	発行年等	URL	ISDN
11	After the Tsunami: Legal Implications of Mass Burials of Unidentified Victims in Sri Lanka		http://medicine.plosjournals.org/archive/1549-1676/2/6/pdf/10.1371_journal.pmed.0020185-S.pdf	
12	Inside an international crisis: How first responders combined forces in Thailand and Sri Lanka	Royal Canadian Mounted Police Gazette, Vol. 68, Issue 2, 2006.	http://www.gazette.rcmp.gc.ca/article-en.html?&lang_id=1&article_id=257	
13	Mass Fatality Management following the South Asian Tsunami Disaster: Case Studies in Thailand, Indonesia, and Sri Lanka		http://dx.doi.org/10.1371/journal.pmed.0030195	
14	World Trade Center Human Identification Project: Experiences with Individual Body Identification Cases		http://www.cmj.hr/2003/44/3/12808716.pdf	
15	Development of a Quality, High Throughput DNA Analysis Procedure for Skeletal Samples to Assist with the Identification of Victims from the World Trade Center Attacks		http://www.cmj.hr/2003/44/3/12808717.pdf	
16	Deaths in the World Trade Center Terrorist Attacks		http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm51SPa6.htm	
17	World Trade Center DNA Identifications: The Administrative Review Process		www.promega.com/geneticidproc/ussymp13proc/contents/hennesseyrev1.pdf	
18	Methods Developed to Identify Victims of the World Trade Center Disaster		http://www.iscpcubs.com/articles/al/a0403mar.pdf	
19	The Dentist's Role in Forensic Identification: The Release of Dental Records & Radiographs, and Denture Labeling	American Dental Association (ADA)	http://www.ada.org/prof/prac/disaster/recover/volunteering_forensic.pdf	
20	NAME Mass Fatality Plan	National Association of Medical Examiners (NAME)	http://thename.org/index.php?option=com_docman&task=doc_download&gid=62&I	
21	WHO Conference on the Health Aspects of the Tsunami Disaster in Asia	Phuket, Thailand, 4- 6 May 2005	http://www.who.int/hac/events/tsunami/conf/presentations/en/	
22	Review of medicolegal experience involving Tsunami disaster in Sri Lanka	(Dr. UCP Perera)	http://www.who.int/hac/events/tsunami/conf/presentations/2_16_forensic_clifford_perera_doc.pdf	
23	Forensic aspect of disaster casualty management: Tsunami Victim Identification in Thailand	(P Sribanditmongkol, P Pongpanitanont, et al.)	http://www.who.int/hac/events/tsunami/conf/presentations/2_16_forensic_pongruk_doc.pdf	
24	Disaster Myths that Just Won't Die	World Health Organization/Pan American Health Organization	http://www.paho.org/English/DD/PIN/Number21_article01.htm	
25	Infectious Disease Risks from Dead Bodies Following Natural Disasters	World Health Organization/Pan American Health Organization	http://publications.paho.org/english/dead_bodies.pdf	
26	Management of Dead Bodies in Disaster Situations	World Health Organization/Pan American Health Organization	http://www.paho.org/english/dd/ped/ManejoCadaveres.htm	
27	Management of Dead Bodies After Disasters: A Field Manual for First Responders	World Health Organization/Pan American Health Organization	http://www.paho.org/english/dd/ped/DeadBodiesFieldManual.htm	
28	Disaster Victim Identification Guide	INTERPOL	http://www.interpol.int/Public/DisasterVictim/guide/default.asp	
29	DVI Forms	INTERPOL	http://www.interpol.int/Public/DisasterVictim/Forms/Default.asp	
30	Guidance on Dealing with Fatalities in Emergencies	United Kingdom	http://www.ukresilience.info/publications/fatalities.pdf	
31	Humanitarian Assistance in Emergencies: Guidance on Establishing Family Assistance Centres	United Kingdom	http://www.ukresilience.info/publications/facacpoguidance.pdf	
32	Report of the 7 July Review Committee, Report on the July 7 London subway/bus bombings.	United Kingdom	http://www.london.gov.uk/assembly/reports/7july/report.pdf	
33	State Of Florida Mass Fatality Response Plan. Annex to the Catastrophic Incident Response Plan of the State Comprehensive Emergency Management Plan.		http://www.femors.org/docs/MASSFA020305.pdf	
34	National Transportation Safety Board, Office of Transportation Disaster Assistance		http://www.nts.gov/Family/family.htm	
35	Federal Family Assistance Plan For Aviation Disasters		http://www.nts.gov/publicn/2000/spc0001.htm (PDF and HTML)	
36	Responding to an Aircraft Accident - How to Support the NTSB (For Police & Public)		http://www.nts.gov/Family/LEO_brochure.pdf	
37	National Memorial Institute for the Prevention of Terrorism		http://www.mipt.org/	

	タイトル等	発行年等		URL	ISDN
38	Providing Relief to Families After a Mass Fatality: Roles of the Medical Examiner's Office and the Family Assistance Center			http://www.ojp.usdoj.gov/ovc/publications/bulletins/prmf_11_2001/welcome.html	
39	FBI Evidence Response Team (ERT)			http://www.fbi.gov/hq/lab/ert/ertmain.htm	
40	FBI Disaster Squad			http://www.fbi.gov/hq/lab/disaster/disaster.htm	
41	Crime Scene Investigation: A Guide for Law Enforcement	January 2000		http://www.ojp.usdoj.gov/nij/pubs-sum/178280.htm	
42	FBI Office for Victim Assistance (OVA)			http://www.fbi.gov/hq/cid/victimassist/home.htm	
43	Death Investigation: A Guide for the Scene Investigator	November 1997		http://www.ojp.usdoj.gov/nij/pubs-sum/167568.htm	
44	Office for Victims of Crime			http://www.ojp.usdoj.gov/ovc/	
45	Identifying Victims Using DNA: A Guide for Families			http://www.ncjrs.org/pdffiles1/nij/209493.pdf	
46	Lessons Learned from 9/11: DNA Identification in Mass Fatality Incidents			http://massfatality.dna.gov/	
47	Mass Fatality Incidents: A Guide for Human Identification			http://www.ojp.usdoj.gov/nij/pubs-sum/199758.htm	
48	Disaster Mortuary Operational Response Team (DMORT)			http://www.dmort.org	
49	Mass Fatality Internet Resources		U.S.Federal Agencies	http://www.dmort.org/FilesforDownload/MassFatalityResources2007.pdf	
50	Health Concerns Associated with Disaster Victim Identification After a Tsunami	Thailand, December 26, 2004-- March 31, 2005	Centers for Disease Control	http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm5414a1.htm	
51	Interim Health Recommendations for Workers who Handle Human Remains		Centers for Disease Control	http://emergency.cdc.gov/disasters/handleremains.asp	
52	Disposing of Liquid Waste from Autopsies in Tsunami-Affected Areas: Interim Guidance from the Centers for Disease Control and Prevention	2005	Centers for Disease Control	http://www.bt.cdc.gov/disasters/tsunami/pdf/tsunami-autopsyliquidwaste.pdf	
53	DMORT: Flight 93 Morgue Protocol			http://www.dmort.org/DNPages/DMORTDownloads.htm	
54	Guidance for Mass Rescue Operations		International Marine Organization/United States Coast Guard, U.S. Department of Homeland Security	http://www.uscg.mil/hq/cg5/cg534/MassRescueOps.asp	
55	Joint Tactics, Techniques and Procedures for Mortuary Operations in Joint Operations	1996	Department of Defense	http://www.fas.org/irp/doddir/dod/jp4.06.pdf	
56	Guidelines for Protecting Mortuary Personnel from Potential Infectious Material	2001	USACHPPM	http://chppm-www.apgea.army.mil/documents/TG/TECHGUID/TG195a.pdf	
57	Capstone Document: Mass Fatality Management for Incidents Involving Weapons of Mass Destruction	2005		http://www.ecbc.army.mil/hld/dl/MFM_Capstone_August_2005.pdf	
58	Capstone Document: Mass Fatality Management for Incidents Involving Weapons of Mass Destruction			http://www.ecbc.army.mil/hld/dl/MFM_Capstone_August_2005.pdf	
59	Dealing With the Stress of Recovering Human Dead Bodies		USACHPPM	http://chppm-www.apgea.army.mil/documents/FACT/36-004-0202.pdf	
60	Office of the Armed Forces Medical Examiner		ARMED FORCES INSTITUTE OF PATHOLOGY	http://www.afip.org/consultation/AFMES/	

表4:PubMed地震×歯科/口腔

論文タイトル	著者	書誌情報	PMID	星コメント	歯口腔顎顔面に関するテーマか？
The development and clinical applications of aesthetic brackets.	Zhang TY, Zhu SS, Kang N, Zhou JL, Zhang XX, Han W, Yu S, Cheng Y.	Shanghai Kou Qiang Yi Xue. 2008 Dec;17(6):671-2. Chinese.	19148462	中国語文献	
Characteristics and understanding of earthquake injury in oral and maxillofacial region during Wenchuan earthquake.	Liang XH, Zhu GQ, Zhou H, Zheng Q, Hu J, Wang XY, Tang XF.	Shanghai Kou Qiang Yi Xue. 2008 Dec;17(6):561-4. Chinese.	19148437	中国語文献。Wenchuan地震の際の口腔顎顔面外傷	歯
How going digital will affect the dental office.	Farman AG, Levato CM, Gane D, Scarfe WC.	J Okla Dent Assoc. 2008 Sep;99(10):16-21.	19093388		歯
From the strong earthquake in Wenchuan: how should the oral and maxillofacial surgeons respond to large-scale disastrous events	Liang XH, Luo E, Tang XF.	Zhonghua Kou Qiang Yi Xue Za Zhi. 2008 Oct;43(10):577-8. Chinese. No abstract available.	19087616	中国語文献。アブストラクトなし。Wenchuan大地震。口腔顎顔面外科の果たす役割？	歯
The dental professionals in China take united actions for minimizing dental problems caused by the earthquake in Sichuan	Li G.	Zhonghua Kou Qiang Yi Xue Za Zhi. 2008 Aug;43(8):449-53. Chinese. No abstract available.	19087580	中国語文献。アブストラクトなし。Sichuanでの地震で歯科医療職が果たす役割～口腔領域の問題を最少にとどめるには。	歯
Emergency rescue in Wenchuan after the earthquake	Academic Group of Oral and Maxillofacial Trauma, Society of Oral and Maxillofacial Surgery, Chinese Stomatological	Zhonghua Kou Qiang Yi Xue Za Zhi. 2008 Jul;43(7):385-6. Chinese. No abstract available.	19031809	中国語文献。アブストラクトなし。	
Library roles in disaster response: an oral history project by the National Library of Medicine.	Featherstone RM, Lyon BJ, Ruffin AB.	J Med Libr Assoc. 2008 Oct;96(4):343-50.	18974811	図書館の役割	
In practice: how going digital will affect the dental office.	Farman AG, Levato CM, Gane D, Scarfe WC.	J Am Dent Assoc. 2008 Jun;139 Suppl:14S-19S.	18539867		歯
The dental professional action and aim to the struggle for large earthquake	Li G.	Shanghai Kou Qiang Yi Xue. 2008 Jun;17(3):225-8.	18661058	中国語	歯
Post-earthquake outbreak of rotavirus gastroenteritis in Kashmir (India): an epidemiological analysis.	Karmakar S, Rathore AS, Kadri SM, Dutt S, Khare S, Lal S.	Public Health. 2008 Oct;122(10):981-9. Epub 2008 Jun 13.	18555497	カシミール地方での地震後のロタウイルス感染アウトブレイク。	
Future project concerning mass disaster management: a forensic odontology prospectus.	Nuzzolese E, Di Vella G.	Int Dent J. 2007 Aug;57(4):261-6.	17849685	大規模災害時の法歯学	歯
Influence of the great earthquake in the Chuetsu district on patients managing urination with clean intermittent self-urethral catheterization.	Hoshii T, Nishiyama T, Takahashi K.	Int J Urol. 2007 Sep;14(9):875-8.	17760763	新潟中越地震。英語文献。アンケート	

論文タイトル	著者	書誌情報	PMID	星コメント	歯口腔顎顔面に関するテーマか？
Factor structure of the General Health Questionnaire (GHQ-12) in subjects who had suffered from the 2004 Niigata-Chuetsu Earthquake in Japan: a community-based study.	Toyabe S, Shioiri T, Kobayashi K, Kuwabara H, Koizumi M, Endo T, Ito M, Honma H, Fukushima N, Someya T, Akazawa K.	BMC Public Health. 2007 Jul 24;7:175.	17650342 (Free article in PMC at journal site)	新潟中越地震。英語 文献	
The Project HOPE and USNS Mercy tsunami "experiment".	Peake JB.	Mil Med. 2006 Oct;171(10 Suppl 1):27-9.	17447618		
Pattern of drug prescription and utilization among Bam residents during the first six months after the 2003 Bam earthquake.	Sepehri G, Meimandi MS.	Prehosp Disaster Med. 2006 Nov-Dec;21(6):396-402.	17334186		
Contamination of the Shinano River water with mutagenic substances after the Niigata Chuetsu Earthquake.	Fujimoto T, Tsuchiya Y, Shibuya N, Taiyogi M, Nishiwaki T, Nakamura K, Yamamoto M.	Tohoku J Exp Med. 2007 Feb;211(2):171-80.	17287601	新潟中越地震後の信濃川の水質調査。英語 文献	
Impaired psychological recovery in the elderly after the Niigata-Chuetsu Earthquake in Japan: a population-based study.	Toyabe S, Shioiri T, Kuwabara H, Endoh T, Tanabe N, Someya T, Akazawa K.	BMC Public Health. 2006 Sep 14;6:230.	16970828 (Free article in PMC at journal site)	新潟中越地震。英語 文献	
Increased incidence of transient left ventricular apical ballooning (so-called 'Takotsubo' cardiomyopathy) after the mid-Niigata Prefecture earthquake.	Sato M, Fujita S, Saito A, Ikeda Y, Kitazawa H, Takahashi M, Ishiguro J, Okabe M, Nakamura Y, Nagai T, Watanabe H, Kodama M, Aizawa Y.	Circ J. 2006 Aug;70(8):947-53.	16864923 Free article at journal site	新潟中越地震。英語 文献	
Tsunami: response to a disaster.	Danschutter DR.	Crit Care Nurs Clin North Am. 2005 Dec;17(4):481-94, xii. Review.	16344216		
The impact of Bam earthquake on substance users in the first 2 weeks: a rapid assessment.	Movaghar AR, Goodarzi RR, Izadian E, Mohammadi MR, Hosseini M, Vazirian M.	J Urban Health. 2005 Sep;82(3):370-7. Epub 2005 Jul 13.	16014876	Bam地震(イラン)2003年末に発生。	
Surgical and psychosocial outcomes in the rural injured—a follow-up study of the 2001 earthquake victims.	Roy N, Shah H, Patel V, Bagalkote H.	Injury. 2005 Aug;36(8):927-34.	15979621	2001年のGujarat地震。口頭インタビューを行った調査。口腔のテーマではない。	
Identification by dental evidence: basics and beyond.	Vale GL.	J Calif Dent Assoc. 2004 Aug;32(8):665-9, 671-2.	15481233	歯科所見による遺体鑑定が重要。	歯
The Gujarat earthquake (2001) experience in a seismically unprepared area: community hospital medical response.	Roy N, Shah H, Patel V, Coughlin RR.	Prehosp Disaster Med. 2002 Oct-Dec;17(4):186-95.	12929949	Gujarat地震(2001)著者はインドのムンバイの施設。11の村からの179遺体の調査。口腔内外傷についてインタビュー調査。口腔内外傷は見逃されることが多い。	歯

論文タイトル	著者	書誌情報	PMID	星コメント	歯口腔顎顔面に関するテーマか？
The changes of T-PAH levels and health status of mussels in Izmit bay (Turkey) after Marmara earthquake and subsequent refinery fire.	Okay OS, Tolun L, Telli-Karakoç F, Tüfekçi V, Tüfekçi H, Olgun A, Morkoç E.	Environ Int. 2003 Mar;28(8):671-5.	12605912	Marmara地震後のIzmit bay (トルコ)。T-PAHレベル測定。	
A small earthquake?	Catto G.	Clin Med. 2002 May-Jun;2(3):212-6. Review.	12108469	総説。英国の施設の著者。地震の際の公衆衛生的取り組み大切。	
Evaluation of the severity of traumatic rhabdomyolysis using technetium-99m pyrophosphate scintigraphy.	Chang HR, Kao CH, Lian JD, Shu KH, Cheng CH, Wu MJ, Chen CH.	Am J Nephrol. 2001 May-Jun;21(3):208-14.	11423690	crush injuryについて。Chichi (Taiwan) の地震。	
Needs assessment of the displaced population following the August 1999 earthquake in Turkey.	Daley WR, Karpati A, Sheik M.	Disasters. 2001 Mar;25(1):67-75.	11244646	1999年8月のトルコ地震	
Influence on patients with Sjögren's syndrome after the Great Hanshin-Awaji Earthquake	Kohriyama K, Kohno A.	Ryumachi. 1998 Aug;38(4):589-94. Japanese.	9785986	阪神淡路大震災後のシェーグレン症候群の症例。日本語文献。	歯
Two cases of crush syndrome associated with intractable pain	Kurita S, Oda Y, Terai T, Yukioka H, Fujimori M, Asada A.	Masui. 1997 Apr;46(4):511-4. Japanese.	9128023	日本語文献。阪神淡路大震災の際のクラッシュシンドロームの2例。	
Dentistry's vital role in disaster preparedness.	Morlang WM.	J Calif Dent Assoc. 1996 May;24(5):63-6.	9052024	災害への備え。	歯
Earthquake prompts father, son practice.	Combs R.	Dent Econ. 1996 Mar;86(3):68-70. No abstract available.	9020673	抄録なし。テーマ不明。	
Recommendations for Life-Supporting First-Aid training of the lay public for disaster preparedness.	Angus DC, Pretto EA, Abrams JI, Safar P.	Prehosp Disaster Med. 1993 Apr-Jun;8(2):157-60.	10155460	災害・地震のときの備えとして一般の方に蘇生の訓練をするのが良い。	
Forensic and legal issues in oral diagnosis.	Barsley RE.	Dent Clin North Am. 1993 Jan;37(1):133-56. Review.	8416822	法歯学・遺体鑑定についての総説。	歯
The organizational measures in the first 48 hours after an earthquake in maxillofacial injuries	Badalian KhA.	Stomatologia (Mosk). 1991 Jul-Aug;(4):43-4. Russian. No abstract available.	1838212	地震発生48時間以内の顎顔面外傷への対応。ロシア語文献。抄録なし。	歯
The swinging door: reflections on fifty-three years from graduation to retirement (continued).	Fuller JF.	N Z Dent J. 1989 Apr;85(380):44-9.	2664600	個人の退任時のエッセイ？1942年の地震でマスタートンにある著者の診療所は倒壊？	
When earthquake strikes . . . you can save lives.	Nesbitt WR.	CDA J. 1983 Mar;11(3):52-4. No abstract available.	6574823	英語文献。アブストラクトなし。詳細不明。	
Developments in health care in Nicaragua.	Halperin DC, Garfield R.	N Engl J Med. 1982 Aug 5;307(6):388-92.	7088111	英語文献。ニカラグアの1972年の地震で2万人死亡。その後の公衆衛生対応。	
Lessons from an off-shore earthquake in Miyagi prefecture. Earthquake disasters and their management in dental offices and laboratories	[No authors listed]	DE J Dent Eng. 1979 Spring;(49):1-11. Japanese. No abstract available.	114361	宮城県沖地震の教訓。歯科診療所や技工所の対応。日本語文献。抄録なし。	歯
The dental school of Peru and the earthquake of May 31	[No authors listed]	Odontol Peru. 1971 Jan;1(1):16-8. Spanish. No abstract available.	5285107	5月31日の地震とペルーの歯科大学。スペイン語(抄録なし)	歯
Soil and caries. New Zealand earthquake may have provided vital link.	Bingham L.	TIC. 1965 Mar;24(3):14-5. No abstract available.	5213970	ニュージーランドの地層とむし歯の関係・地震との関連(抄録なし)英語文献。	歯

表5: GoogleScholarにて検索された日本の地震・学術情報

	論文タイトル	著者	書誌情報	URL	公開状況	PubMed 155件に含まれる?
1	Analysis of 372 Patients with Crush Syndrome Caused by the Hanshin-Awaji Earthquake	Oda, Jun MD; Tanaka, Hiroshi MD; Yoshioka, Toshiharu MD; Iwai, Atsushi MD; Yamamura, Hitoshi MD; Ishikawa, Kazuo MD; Matsuoka, Tetsuya MD; Kuwagata, Yasuyuki MD; Hiraide, Atsushi MD; Shimazu, Takeshi MD; Sugimoto, Hisashi MD	The Journal of Trauma: Injury, Infection, and Critical Care:Volume 42(3)March 1997pp 470-476	http://www.jtrauma.com/pt/re/jtrauma/abstract.00005373-199703000-00015.htm?jsessionid=JLnXpsbhhqDv9JGRjZ2d32YkTvcmB13NQdV7TwFb2M17lppsghrR!-348297060!181195629!8091!-1	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
2	[書籍] Analysis of Soil Liquefaction: Niigata Earthquake	HB Seed, IM Idriss, Dept. of Civil Engineering, S ... - 1966 - Dept. of Civil Engineering [and] Institute of Transportation and ...			リンク不能	No
3	Generation and Propagation of G Waves from the Niigata Earthquake of June 16, 1964 : Part 1. A statistical analysis.	Aki, Keiiti	東京大学地震研究所彙報. 第44冊第1号, 1966.7.25, pp. 23-72	http://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/dspace/handle/2261/12237	東京大学機関リポジトリサイト内でアブストラクト公開	No
4	Analysis of 2,702 Traumatized Patients in the 1995 Hanshin-Awaji Earthquake	Kuwagata, Yasuyuki MD; Oda, Jun MD; Tanaka, Hiroshi MD; Iwai, Atsushi MD; Matsuoka, Tetsuya MD; Takaoka, Makoto MD; Kishi, Masashi MD; Morimoto, Fumio MD; Ishikawa, Kazuo MD; Mizushima, Yasuaki MD; Nakata, Yasuki MD; Yamamura, Hitoshi MD; Hiraide, Atsushi MD; Shimazu, Takeshi MD; Yoshioka, Toshiharu MD	The Journal of Trauma: Injury, Infection, and Critical Care:Volume 43(3)September 1997pp 427-432	http://www.jtrauma.com/pt/re/jtrauma/abstract.00005373-199709000-00007.htm?jsessionid=JLwGgw2JQGvz4r50pN1LLZQC82Nhr2Jf3ZnrypxM2pKgCpIFxGGZ!136317464!181195628!8091!-1	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes

	論文タイトル	著者	書誌情報	URL	公開状況	PubMed 155件 に含ま れる？
5	Fluid Resuscitation and Systemic Complications in Crush Syndrome: 14 Hanshin-Awaji Earthquake Patients	Shimazu, Takeshi MD, PhD; Yoshioka, Toshiharu MD, PhD; Nakata, Yasuki MD; Ishikawa, Kazuo MD; Mizushima, Yasuaki MD; Morimoto, Fumio MD; Kishi, Masashi MD; Takaoka, Makoto MD; Tanaka, Hiroshi MD, PhD; Iwai, Atsushi MD, PhD; Hiraide, Atsushi MD, PhD	The Journal of Trauma: Injury, Infection, and Critical Care:Volume 42(4)April 1997pp 641-646	http://www.jtrauma.com/pt/re/jtrauma/abstract.00005373-199704000-00010.htm?sessionid=JLxJ6W821Z19J1xFHV9T2nLMm12ppwSGYp5hyZJ7bLJMVT4mchGs!-348297060!181195629!8091!-1	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
6	Morbidity and mortality of hospitalized patients after the 1995 Hanshin-Awaji earthquake	TANAKA H. (1) ; ODA J. (1) ; IWAI A. (1) ; KUWAGATA Y. (1) ; MATSUOKA T. (1) ; TAKAOKA M. (1) ; KISHI M. (1) ; MORIMOTO F. (1) ; ISHIKAWA K. (1) ; MIZUSHIMA Y. (1) ; NAKATA Y. (1) ; YAMAMURA H. (1) ; HIRAIDE A. (1) ; SHIMAZU T. (1) ; YOSHIOKA T. (1) ;	The American journal of emergency medicine ISSN 0735-6757 CODEN AJEMEN 1999, vol. 17, no2, pp. 186-191 (25 ref.)	http://cat.inist.fr/?aModele=afficheN&cpsid=1726978	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
7	[書籍] Ground Motions and Soil Liquefaction During Earthquakes	HB Seed, IM Idriss - 1983 - Earthquake Engineering Research Institute				No
8	Effect of stress on atopic dermatitis: Investigation in patients after the Great Hanshin Earthquake	Atsuko Kodama, MD,aTatsuya Horikawa, MD,aTakaaki Suzuki, MD,aWakiko Ajiki,MD,bTsutomu Takashima, MD,aSusumu Harada, MD,aand Masamitsu Ichihashi,MDaKobe and Osaka, Japan	J ALLERGY CLIN IMMUNOL JULY1999 P173-6	http://cmbi.bjmu.edu.cn/news/report/2008/eq/53.pdf	全文がpdfで公開、Googleの機能でhtmlバージョンもあり	Yes
9	引用] … and propagation of G waves from the Niigata earthquake of June 16, 1964, 2. Estimation of earthquake …		K Aki - Bull. Earthquake Res. Inst., Tokyo Univ, 1966			No

	論文タイトル	著者	書誌情報	URL	公開状況	PubMed 155件に含まれる?
10	Post-traumatic symptoms among younger and elderly evacuees in the early stages following the 1995 Hanshin-Awaji earthquake in Japan	H. Kato 1 , N. Asukai 2 , Y. Miyake 2 , K. Minakawa 2 A. Nishiyama 2	Acta Psychiatrica Scandinavica Volume 93 Issue 6, Pages 477 – 481 Published Online: 23 Aug 2007	http://www3.interscience.wiley.com/journal/119196008/abstract	出版社のサイト内で全文公開	Yes
11	Peptic Ulcers After the Hanshin-Awaji Earthquake: Increased Incidence of Bleeding Gastric Ulcers	Nobuo Aoyama, M.D. a , Yoshikazu Kinoshita, M.D. a , Sotaro Fujimoto, M.D. a , Seiichi Himeno, M.D. a , Akio Todo, M.D. a , Masato Kasuga, M.D. a , Tsutomu Chiba, M.D. a	The American Journal of Gastroenterology Volume 93 Issue 3, Pages 311 – 316 Published Online: 8 Sep 2004	http://www3.interscience.wiley.com/journal/119939831/abstract	出版社のサイト内で全文公開	Yes
12	Hanshin-Awaji earthquake as a trigger for acute myocardial infarction[Clinical Investigations: Acute Ischemic Heart Disease]	Suzuki, Shunji MD; Sakamoto, Susumu MD; Koide, Masanobu MD; Fujita, Hideki MD; Sakuramoto, Hiroya MD; Kuroda, Tatsumi MD; Kintaka, Taigo MD; Matsuo, Takefumi MD	American Heart Journal: Volume 134(5 (Part 1)) November 1997 pp 974–977	http://pt.wkhealth.com/pt/re/amhj/abstract.00000406-199711000-00024.htm?jsessionid=JJdhgC4nC4h8srCg15vPQrvQQ00FcQnBL5t48cPSvc1byK1gzy1n!1321082991!181195629!8091!-1	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
13	The great Hanshin-Awaji earthquake aggravates blood pressure control in treated hypertensive patients	Komei Saito ¹ , Jong Il Kim ¹ , Kouichi Maekawa ¹ , Yoshihiro Ikeda ¹ and Mitsuhiro Yokoyama ¹	Am J Hypertens (1997) 10, 217–221; doi: S0895-7061(96)00351-2	http://www.nature.com/ajh/journal/v10/n2/abs/ajh199734a.html	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
14	Increased coronary heart disease mortality after the Hanshin-Awaji earthquake among the older community on Awaji Island	KARIO K. ; OHASHI T.	Journal of the American Geriatrics Society ISSN 0002-8614 1997, vol. 45, no5, pp. 610–613 (15 ref.)	http://cat.inist.fr/?aModele=afficheN&cpsidt=2684153	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
15	Imaging the source region of the 2004 mid-Niigata prefecture earthquake and the evolution of a seismogenic thrust-related fold	Aitaro Kato, Eiji Kurashimo, Naoshi Hirata, Shinichi Sakai, Takaya Iwasaki, Toshihiko Kanazawa	Geophysical Research Letters (Geophys. Res. Lett.), 32, L07307, doi:10.1029/2005GL022366.	http://www.agu.org/pubs/crossref/2005/2005GL022366.shtml	出版社のサイト内でアブストラクト公開	No

	論文タイトル	著者	書誌情報	URL	公開状況	PubMed 155件 に含ま れる？
16	Earthquake Prediction: A Physical Basis	Christopher H. Scholz, Lynn R. Sykes, and Yash P. Aggarwal	Science 31 August 1973: Vol. 181. no. 4102, pp. 803 – 810 DOI: 10.1126/science.181.4102.803	http://www.sciencemag.org/cgi/content/citation/181/4102/803	出版社のサイト内でアブストラクトの公開はなし。書誌情報のみ。	No
17	HANSHIN-AWAJI EARTHQUAKE AND ACUTE MYOCARDIAL INFARCTION	SUZUKI S. ; SAKAMOTO S. ; MIKI T. ; MATSUO T. ;	Lancet ISSN 0140-6736 CODEN LANCAO 1995, vol. 345, no8955 [1 page(s) (article)]	http://cat.inist.fr/?aModele=afficheN&cpsidt=11077827	出版社のサイト内でアブストラクトの公開はなし。書誌情報のみ。	Yes
18	Rupture process of the Miyagi-Oki, Japan, earthquake of June 12, 1978	Seno, Tetsuzo; Shimazaki, Kunihiko; Somerville, Paul; Sudo, Ken; Eguchi, Takao	Physics of the Earth and Planetary Interiors, Volume 23, Issue 1, p. 39-61.	http://adsabs.harvard.edu/abs/1980PEPI...23...39S	出版社のサイト内でアブストラクト公開	No
19	What happened to elderly people in the great Hanshin earthquake	Noritoshi Tanida, lecturer aa Japanese Society for Hospice and Home Care, Department of Internal Medicine 4, Hyogo College of Medicine	BMJ 1996;313:1133-1135 (2 November)	http://www.bmj.com/cgi/content/short/313/7065/1133	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes
20	Posttraumatic Stress and Lifestyles Are Associated with Natural Killer Cell Activity in Victims of the Hanshin-Awaji Earthquake in Japan*1, , *2	Chimako Inoue-Sakurai D.M.Sc., Soichiro Maruyama M.D., D.M.Sc. and Kanehisa Morimoto D.M.Sc.2Department of Social and Environmental Medicine, Osaka University Graduate School of Medicine	Preventive Medicine Volume 31, Issue 5, November 2000, Pages 467-473	http://www.sciencedirect.com/science?_ob=ArticleURL&_udi=B6WPG-45BCP77-T&_user=10&_rdoc=1&_fmt=&_orig=search&_sort=d&view=c&_acct=C000050221&_version=1&_urlVersion=0&_userid=10&md5=61a547576f3b76b12e278448d9787613	出版社のサイト内でアブストラクト公開	Yes

図1 : H-CRISIS公開事例

厚生労働省からの情報
厚生労働省からの通知・事務連絡
事例集TOP

道具箱

- [地理情報システム](#)
- [健康危機管理チェックリスト](#)
- [健康危機管理評価シート](#)
- [広域派遣データベース](#)

事務局からのお知らせ

- [2008/12/09
2008年11月のH-CRISISア
クセス数掲載についてのお
知らせ](#)
- [2008/11/18
積極的マスコシ発表資料
コンテンツ更新について
2008/11/18](#)
- [2008/11/18
2008年10月のH-CRISISア
クセス数掲載についてのお
知らせ](#)
- [2008/11/18
2008年9月のH-CRISISア
クセス数掲載についてのお
知らせ](#)

これまでのお知らせ

管理項目

作成日	2008/12/15 15:20
更新日	2008/12/17 10:25
作成者	システム管理者2
分野	災害有事・重大健康危機
都道府県	兵庫県
タイトル	阪神・淡路大震災と歯科医療 兵庫県病院歯科医会(平成8年2月24日)2008/12/15
説明	<p>阪神・淡路大震災と歯科医療</p> <p>発行: 兵庫県病院歯科医会(平成8年2月24日)</p> <p>厚生労働科学研究「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究(主任研究者:中久木康一)」の一環で収集した資料をご紹介します。</p> <p>「兵庫県病院歯科医会」のご協力により公開致します。 掲載日: 2008年12月15日</p>
添付資料	081215阪神・淡路大震災と歯科医療.pdf(100.947kb)
キーワード	阪神 淡路 歯科医療 震災 地震 歯科
一般サイトへの公開	一般公開する
この記事のURL	http://h-crisis.niph.go.jp/80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469161
	<p>コメントを見る・書く(0)</p> <p>関連する記事を見る(0)</p> <p>関連する記事をMyページに書く</p> <p>Myメニューに情報登録(BOOKMARK)に登録</p>

記事を変更・削除する

厚生労働省からの情報
厚生労働省からの通知・事務連絡
事例集TOP

道具箱

- [地理情報システム](#)
- [健康危機管理チェックリスト](#)
- [健康危機管理評価シート](#)
- [広域派遣データベース](#)

事務局からのお知らせ

- [2008/12/09
2008年11月のH-CRISISア
クセス数掲載についてのお
知らせ](#)
- [2008/11/18
積極的マスコシ発表資料
コンテンツ更新について
2008/11/18](#)
- [2008/11/18
2008年10月のH-CRISISア
クセス数掲載についてのお
知らせ](#)
- [2008/11/18
2008年9月のH-CRISISア
クセス数掲載についてのお
知らせ](#)

これまでのお知らせ

管理項目

作成日	2008/12/15 14:56
更新日	2008/12/17 10:23
作成者	システム管理者2
分野	災害有事・重大健康危機
都道府県	その他
タイトル	平成18年度健康危機管理時の栄養・食生活支援 における保健所管理栄養士業務ガイドライン 財団法人 日本公衆衛生協会(平成19年3月)2008/12/15
説明	<p>「平成18年度健康危機管理時の栄養・食生活支援における保健所管理栄養士業務ガイドライン」 (PDF15.5MB) http://www.hc-lanri.jp/4_katudo/4_1.html</p> <p>平成19年3月 財団法人 日本公衆衛生協会</p> <p>※厚生労働科学研究「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究(主任研究者:中久木康一)」の一環で収集した情報をご紹介します。</p>
添付資料	
キーワード	保健所管理栄養士 ガイドライン 食生活支援
一般サイトへの公開	一般公開する
この記事のURL	http://h-crisis.niph.go.jp/80/hcrisis/CasedetailServlet?weblogid=469160
	<p>コメントを見る・書く(0)</p> <p>関連する記事を見る(0)</p> <p>関連する記事をMyページに書く</p> <p>Myメニューに情報登録(BOOKMARK)に登録</p>

身元確認（歯科的個人識別）への協力体制

研究協力者 岩原香織 日本歯科大学生命歯学部 歯科法医学センター 助教

研究要旨

大規模災害時には、災害の種類、規模、phase に応じた被災者への歯科医療救護が必要となる。さらには、被災者遺族へのグリーフケアや公衆衛生の立場からも、歯科情報による身元確認（歯科的個人識別）は重要な役割を担う。

国外の災害等における身元確認は、国際刑事警察機構（INTERPOL）主導で Disaster Victim Identification（DVI）形式で行われることが多い。しかしながら、従前より日本で実施されてきた歯科的個人識別の実績、災害に際しての出務要請、関係法規等の諸問題より、日本において諸外国で行われているシステム、あるいは DVI システムを導入するには、困難を伴うと考えられた。

日本では、大学や歯科医師会単位で身元確認体制が整備されつつあり、現時点で、身元確認作業の方法、書式等は統一されていなくても、国内では、共通の認識が持てると考えられた。

A. 研究目的

近年、世界に起こっている大規模災害は、日本においても例外なく起こり、過去に多くの身元不明死体が発生し、その身元確認（個人識別）において、歯科情報、あるいは歯科医師は大きな役割を果たしてきた。身元不明死体の個人識別を行う理由として、遺体を遺族の元に返却するという人道的理由と、戸籍の抹消、遺体の火葬・埋葬等に関わる法的理由が挙げられる。また、身元不明死体として遺体を処理する際の費用、身元不明のまま遺体を放置する際の公衆衛生の問題等は、時代、場所を問わず、行政機関にとっても重要な課題である。

そこで本研究は、実働できる歯科医療従事者の活動について提言することを目的として、歯科法医学実務を含む災害時の歯科医師の活動、とくに身元確認（歯科的個人識別）を行う世界の主要な組織、機関の状況を調べ、日本の現状との比較を行った。

B. 研究方法

世界の状況に関しては、Web にて公開されてい

る組織、ならびにそれらにおける対応をまとめた。日本の状況に関しては、学会、文献等を参考に調査を行った。

C. 結果

1. いわゆる歯科法医学先進国における身元確認体制の状況

1) いわゆる歯科法医学先進国における歯科法医学教育

大学院における教育プログラムとして歯科法医学を採用している大学が4校検索できた（参考資料1）。卒前教育としての歯科法医学講義や実習等についての実態は把握できなかった。

2) いわゆる歯科法医学先進国の歯科法医学関連学会、研究組織

歯科法医学の研究、実務の指導的活動を行っている機関には、International Organization for Forensic Odonto-Stomatology (IOFOS) がある。IOFOS は、各国の歯科法医学関連学会、組織が会員として参加し、世界的基盤における歯科法医学